

ジョブサポートセンター

就労支援事業所



すべての障がい者の『働く』を応援します！



株式会社ブレイメン

ジョブサポートセンター 就労支援事業所

就労移行支援定員 6名 B型定員 14名



〒314-0128

茨城県神栖市大野原中央3丁目1-55

ジョブサポートセンター2 就労支援事業所

B型定員 29名



〒314-0145

茨城県神栖市平泉東1-64-60

給食センター



茨城県神栖市息栖3040-24

TEL 0299-95-5710

FAX 0299-95-5720

利用ご案内

見学・説明

当センターの概要やプログラム内容等をご説明いたします。

体験利用

プログラムを実際に体験していただく事も可能です。

受給者証の申請

お住いの市町村へ「障害福祉サービス受給者証」を申請して頂きます。

ご利用開始

「障害福祉サービス受給者証」がお手元に届いたら利用契約手続きをしてご利用開始です。

ご利用料金

利用料

利用料は、世帯収入に応じて負担上限額が決まります。お住いの市町村にお問合せ下さい。

※当センターでは多くの方が自己負担なくご利用いただいております。

昼食費 1食 350円

送迎料 無料です

送迎エリア 下記のエリア外も相談ください

茨城県：神栖市・鹿嶋市・行方市・潮来市
千葉県：香取市・銚子市・旭市・東庄町・成田市

《余暇活動支援》

福祉サービスなどが使えない障がい者の社会参加を支援します。
社会見学・スポーツ大会・納涼祭・クリスマス会など



筑波山



ひたち海浜公園

訓練内容のご紹介《就労移行支援》

職業・生活訓練
 企業開拓・企業実習
 職場定着支援
 資格取得支援
 在職者スキルアップ支援



【事務系】パソコンを使った基礎知識を身に付けます。

【軽作業系】施設外において、体力・集中力・忍耐力を高め連携機関を通して就職を支援します。1人1人の特性に合わせたプログラムを用意しています。利用される方1人1人状況は違ってきます。

その人に合わせたプログラムを入所前に策定し、目標に向かって訓練を積んでいきます。

訓練内容のご紹介《就労継続支援B型》

生産作業
 ○内職（ボールペン組立・箱折り等）
 ○除草作業等の施設管理業務
 ○施設外就労、契約農園との請負業務
 ○生産活動以外にも、一般常識等社会に出るための必要な知識を身に付ける訓練もあります。



生活介護からのステップアップもできます。

障がい者が一般就労するにあたって、図のように様々な関係機関が支援します。

1人で悩まず、相談ください。

就職が決まっても、しばらくは

職場に慣れる様に本人と

企業側との橋渡しをします。

ジョブサポートセンターを

卒業されて、社会に出て失敗しても

いつでも帰ってこれるような居場所を提供します。



《なないろ餃子～製造・販売～》

絶賛好評販売中！！

なないろ餃子は、皮から手作りの冷凍餃子です。皮やあんを作るところから始まり、パック詰めまで衛生管理の徹底に努め丁寧に作っています。これから徐々に色を増やしていき7色の販売を目指しています。



《なないろクレープ》

なないろクレープも手作りにして1つ1つ丁寧に作っています。ジョブサポートセンター2横の自販機にて絶賛販売中！



【災害時応援支援】



【災害に詳しい施設づくりを目指します】

施設には、震災などの準備としてコンテナに防災備蓄があり、毛布や非常用トイレなども保管しています。また、非常食もたくさん備えています。



【障がい者(児)計画相談支援】

障がい者(児)の自立した生活を支え、抱えている課題の解決や適切な福祉サービス利用に向けて、その都度相談に応じながら、サービス等利用計画の作成を通して、支援していきます。

【居宅介護】

ホームヘルパーが、自宅を訪問して、入浴、排せつ、食事等の介護、調理、洗濯、掃除等の家事、生活等に関する相談や助言等、生活全般にわたる援助を行います。

定期的な病院への通院にも同行し、支援します。

【同行援護】

移動に困難を有する視覚障害のある方が外出する際、ご本人に同行し、移動に必要な情報の提供や移動の援護、排せつ、食事等の介護のほか、ご本人が外出する際に必要な援助を行います。

【移動支援】

単独では外出困難な障がい者(児)が、社会生活上必要不可欠な外出や余暇活動や社会参加のため外出時にヘルパーを派遣し、必要な移動の介助及び外出に伴って必要となる介護を提供するサービスです。



株式会社フレーメン



『事業内容』

- 共同生活援助
 - OHANAハウス神栖
 - OHANAハウス潮来
- 放課後等デイサービス
 - おはなくらぶ
 - おはなくらぶ2
- レスパイト事業

OHANAとは・・・？

ハワイ語で「家族」という意味で、オハナは血縁関係がない人も含んだ意味での「家族」を意味するという点や世代を超えて永遠に続くという捉え方があります。

～利用される方すべてが家族です～

グループホーム OHANAハウス

《グループホームとは…》

障がい者総合支援法で定められている障がい者福祉サービスのひとつです。

主に夜間や休日において、自立した生活を営むための共同生活の場を提供します。

障がいを抱える方も、地域の皆様と同じように暮らしたいと望んでいます。

障がいがあっても、他の人と同じように地域で暮らすことは、人として当然の権利です。

そうした思いを実現するために、必要なサポートを受けながら数人の仲間と一緒に暮らす「住まい」です。

OHANAハウスでは「家庭的な雰囲気でもらせる住まい」であることを大切にしています。

《サービス内容》

一人一人の特性や体調に合わせ、食事や服薬、金銭管理等、その他日常生活上の相談・助言・指導などといった、世話人の支援を受けながら入居者様の生活を支えます。

《対象の方》

知的・精神・発達・身体障がい者・難病認定者等

《定員》

15名

《1日の流れ》

6：00～	起床・洗面
7：30～	朝食・準備
8：30～	出勤※休日フリー
9：00～16：00	各、仕事や日中サービスを利用（就労支援や移動支援など）
16：00～	入浴・自由時間
18：30～	夕食
19：00～	団らん・自由時間
21：00	消灯
22：00	就寝



【OHANAハウスご案内図】



神栖市木崎2825-25ラフォンテ・チャオ7th



潮来市洲崎3862

放課後等デイサービス おはなくらぶ1・2

放課後等デイサービスとは・・・

2012年4月に児童福祉法に位置付けられた障がいのあるお子さんや発達に特性のあるお子さんが、学校終了後の放課後や休日。夏休み等の長期休暇に利用できる福祉サービスです。個別療育や集団活動を通し、個別支援計画に基づいて、自立支援と日常生活の充実のための活動を行います。おはなくらぶでは、家族の一員として安心して過ごせる場所を提供いたします。

【サービス内容】

様々な活動プログラムを通して、一人一人の特性や成長に合わせた課題学習・月1回レク・調理・季節の製作等・・・



【1日のスケジュール】

学校のある日 (15:00～18:00)

学校またはバス停にお迎え → 個別課題 → おやつ → 自由遊び → 片付け・掃除 → 送迎

学校がお休みの日・長期休暇 (9:30～15:30)

ご自宅へお迎え → 個別課題 → 自由遊び → 昼食 → 集団療育 → おやつ → 片付け・掃除 → 送迎

おはなくらぶでは、ご自宅まで直接送迎を行うので、保護者様にとっても仕事や家事に専念し、安心して預ける事ができます。

活動の様子



体力・体幹・思考能力・
集中力upの屋外遊具



おはなくらぶ2の庭には山のトンネルや砂場があり、お子さんたちは元気にのびのびと過ごされています。

【対象の方】

小学1年生(6歳)～高校3年生(18歳まで)

【定員】

10名×2カ所

【利用料金】

「受給者証」を取得することにより、国や自治体から利用料の9割が負担され、1割は自己負担になります。

世帯の所得に応じて「負担上限月額」が決まり、その金額を超えることはありません。

昼食代・・・1日300円

おやつ代・・・無料

レク代・・・1日500円

(参加費・昼食・おやつ含む)

学校終わりの放課後の利用は無料です。



おはなくらぶ

【住所：神栖市息栖3040-278】



おはなくらぶ2

【住所：神栖市息栖2287】

株式会社ブレーメン《お問い合わせ》

〒314-0145

茨城県神栖市平泉東1丁目64-60

TEL 0299-95-6040

FAX 0299-95-5720

Email ohana_1993@yahoo.co.jp